

教科	農業	科目	林産物利用	単位数	2 単位	学年	3 年	コース	F森林環境
使用教科書	林産物利用 実教出版			使用副教材等	なし				

目標	農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、林産物の利用に必要な資質・能力を育成することを目指す。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	林産物の利用について体系的・系統的に理解するとともに、関連する知識・技術を身に付けている。	林産物の利用に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	林産物が多様な利用につながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度が身に付いている。
評価方法	・定期試験 ・実習 ・グループワーク	・定期試験 ・ワークシート ・グループワーク ・実習	・授業態度の観察

担当者からのメッセージ	・実践的な実習の時間があります。服装や身だしなみを正しく整えて安全に授業に臨むようにしてください。
-------------	---

学期	月	学習内容 学習のねらい	観点別評価規準
1	4～7	○木材の加工と利用 1) 改良木材の製造について理解する ・合板 ・集成材 ・木質ボード類 ・その他の木質材料 ・接着剤と接着法	・木材の加工と利用について理解することができる(知) ・改良木材の種類について理解することができる(知) ・改良木材の製造について理解することができる(知) ・接着剤と接着法について理解することができる(知) ・それぞれの改良木材に応じた加工を行うことができる(態)(思) ・実習中は真剣にかつ慎重に行動することができる。(態)
2	9～12	○木材の加工と利用 2) 木炭について理解する ・練炭法 ・木炭の特性と用途 3) バイオマスの変換技術と利用 ・バイオマスとは ・バイオマスの利用 ・バイオマス利用の課題	・木炭の種類について理解することができる(知) ・練炭法について理解することができる(知) ・木炭の特性を理解し、用途を考えることができる(知)(思) ・バイオマスの概要について理解することができる(知) ・バイオマスの利用について理解し、課題解決に向けて考えることができる(思) ・実習中は真剣にかつ慎重に行動することができる(態)
3	1～3	○特用林産物の生産と加工 ・きのこの生態 ・主なきのこの栽培 ・きのこの加工	・きのこの種類、生態について理解することができる(知) ・きのこの栽培について理解することができる(知) ・きのこの加工について理解することができる(知) ・実習中は真剣にかつ慎重に行動することができる。(態)